

質疑・答弁

決算特別委員会での主な

第3回定例会初日の10月12日、町長から提案された令和3年度城里町決算（7会計）、水戸地方農業共済事務組合事業会計について詳細に審査するため決算特別委員会が設置されました。

決算審査は各議員が広く審査を行うことができるよう、常任委員会ごとの分科会方式により所管分の審査を行いました。各委員会での質疑・答弁等の主なものは次のとおりです。



総務民生常任委員会の審議状況

総務民生常任委員会

会期中の10月13日に委員会を開催し、令和3年度一般会計決算の所管分：国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険特別会計の決算について審査しました。

（一般会計）

歳入

問 固定資産税の収入未済額6千万円の理由は。

答 コロナ感染症に伴う固定資産税減免により、税が減額されたもので、この減額分については、減収補てんとして国から特別交付金として交付されました。

問 地方消費税交付金が、4千400万円増えている理由は。

答 消費税の1.7%相当分が国から県に譲渡され、さらに県の基準でその2分の1が市町村に交付されるもので、増えた理由は消費が増えたためです。

歳出

問 マイナンバーカードの普及率と普及のための対策は。

答 普及率は令和4年9月25日現在、41・4%であり、エコスやワクチン会場へ職員が出張し申請を促しています。

問 一人暮らし高齢者に乳製品を配達する愛の定期便事業で、登録者243名とのことだが、75歳以上の一人暮らし高齢者全員なのか、また、登録方法は。

答 75歳以上の高齢者は449名で、登録方法は、家族や民生委員が訪問し、聞き取りを行って登録の申請をします。

問 常北小児童クラブで、3千900万円の整備を行ったが、現在の利用児童は何名いるのか。

答 令和4年10月現在で、登録者は6名です。

問 新型コロナワクチン接種事業費の中に報酬と職員手当とあるが、七会診療所の医師も含むのか。

答 毎週月曜日、火曜日の午後、七会診療所の医師と看護師をコロナワクチン接種会場に派遣しており、その手当等も含まれます。

問 不法投棄及び不適正残土事業監視強化事業で、ドローンによる監視の結果は。操縦は町の職員が行っているのか。

答 ドローンで監視した結果、不法投棄の事例はありませんでした。操縦は町民課職員が行っており、町民課内でドローンを操縦できる職員は5名います。

問 古民家活用事業の内容は。

答 鳥家住宅周辺の草刈り等管理費として古内地区に20万円、トイレのリース代12万、出入口の修繕に14万4千円とその測量設計に14万5千円となっています。

問 防災行政無線更新事業で、無線をまだ取りに来ていない人の割合は。

答 令和4年10月現在で、17%がまだ取りに来ていません。8月の広報誌で、戸別受信機の受け取りについて啓発をしたところ、引き続き啓発に努めます。

(国民健康保険特別会計)
問 国民健康保険税を滞納している方の保険証の扱いは。

答 有効期間が通常より短い「短期保険証」や「資格証」で対応しています。(後期高齢者医療特別会計) 質疑はありませんでした。

(介護保険特別会計)
問 介護保険料を多くもらいすぎたために返還を行う過誤納付の内容は。

答 特別徴収保険料分は148万5,860円、普通徴収保険料分は20万9,800円が還付未済額となっています。

教育産業常任委員会

会期中の10月14日に委員会を開催し、令和3年度一般会計決算の所管分・公共下水道事業・農業集落排水事業・水道事業会計・水戸地方農業共済事務組合事業会計の決算について審査しました。



教育産業常任委員会の審議状況

(一般会計)

歳入

問 アイジー基金からの繰入金の使い道は。

答 アイジー基金から40万円を一般会計に繰出し、うぐいすの広場で使用するパソコン2台を購入したものです。

歳出

問 農業委員会費の減額補正と繰越明許費12万円の内容は。

答 減額補正は、農業委員と最適化推進委員との合同研修を中止したことにより、バス借り上げ料、特別旅費を減額したもので、繰越明許費は国庫補助で国の一括購入によるタブレット3台の納品が遅れ、繰越しとなったものです。

問 林業振興費の委託料の内容は。

答 委託料は林道の刈払い、森林整備を行う身近なみどり整備推進事業、森林管理制度に伴う森林現況調査となっています。

問 文化財保護費の工事請負費の内容は。

答 黒澤止幾生家の屋根へのシートかけに77万円、文化財の説明標識板の修繕に44万円を支出したものです。

問 新築された町営南団地は狭く、収納も少ないと住民からの話を聞くが、その声に対してどう対応しているのか。

答 すでに建築された住宅については、戸棚の増設やバリアフリー化の追加工事を検討するとともに、次年度以降建築される住宅については、できる範囲で内容の変更も検討します。

問 スクールバス運行事業の中で、令和5年度中に運行の見直しを行うとのことだが、もっと早い段階での変更はできないか。

答 令和5年度は運行の見直しをバス会社と協議するため時間を要することから、令和6年度からの運行に反映できるようにしたいと考えています。

(公共下水道事業特別会計)
問 流域地区下水道整備事業で、現在の進捗状況は。

答 現在、国の補助事業で増井地区を整備しており、あと2年くらいで整備が終了する予定です。(農業集落排水事業特別会計) 質疑はありませんでした。

(水道事業会計)
問 水道事業収益の減額補正の理由は。

答 受託工事の収益の減によるものです。(水戸地方農業共済事務組合事業会計) 質疑はありませんでした。